

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	就労継続支援A型事業所しんくら
住 所	倉敷市新倉敷駅前3-73-3
電話番号	086-486-2181

事業所番号	3310202308
管理者名	古庄 健治
対象年度	令和6年度

（Ⅰ）労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	55
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
		点
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

（Ⅱ）生産活動

①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	50
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
		点
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

（Ⅲ）多様な働き方（※）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	15
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	6	点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	15
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	○	
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画

経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上

前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数						
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点 90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点	
多様な働き方	0点	5点	15点				
支援力向上	0点	5点	15点				
地域連携活動	0点	10点					
経営改善計画	0点	-50点					
利用者の知識・能力向上	0点	10点					

合計	155	点	/ 200点
----	-----	---	--------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	21,634	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,641	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.6	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	21,525,507	円	利用者に支払った賃金総額	23,939,022	円	収支	▲ 2,413,515	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	25,446,399	円	利用者に支払った賃金総額	25,124,659	円	収支	321,740	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	23,213,052	円	利用者に支払った賃金総額	20,909,086	円	収支	2,303,966	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勤奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勤奨に関する制度を定めている ☒

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている ☒

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☐

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☐

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている ☒

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☒

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☒

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☒

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している ☒
 ②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している ☒
 ※研修名 就労支援スタッフセミナー
 研修講師 岡山県障害職業センター
 実施日・受講者数 9月 6日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☐
 ※研修、学会等名
 実施日 月 日
 ※学会誌等名
 掲載日 月 日
 発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している ☒
 もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ☒
 ※先進的事業者名 トニー・きずな
 実施日/参加者数 11月 26日 2人
 ※他の事業所名
 実施日/参加者数 月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している ☒
 ※商談会等名 ストビー「下場とり」作業体験会
 主催者名 岡山県農福連携センター
 日時 11月 12日
 内容

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している ☒
 ⑥当該人事評価制度を周知している ☒
 人事評価制度の制定日 R3年 10月 1日
 人事評価制度の対象職員数 8名
 うち昇給・昇格を行った者 8名
 当該人事評価制度の周知方法

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している ☐
 ⑦当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ☐
 ※配置期間 月 日～月 日
 就業時間
 職務内容

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☒
 ※評価を受けた日 R7年3月 13日
 第三者評価機関 アウルメディカルサービス

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐
 ※認証を受けた日 月 日
 規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

⑨指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☐
 ※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	A 型事業所しんくら
住 所	岡山県倉敷市新倉敷駅前3丁目73-3
電話番号	086-486-2181

事業所番号	3310202308
管理者名	古庄 健治
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

旭金属本社工場
岡山県倉敷市内
令和6年4月1日～令和7年3月31日
洗浄・出荷準備・清掃など
コンセントボックスの洗浄、電着塗装のライン作業等
利用者数 2～3名

<目的>

連携先企業の人手不足解消
利用者の自立して安定した生活の実現
一般就労へ向けたスキルアップ

<成果>

実施し得られた結果

連携先企業の人手不足解消に寄与できた。
利用者がスキルアップし、地元企業への就職が叶った。

今後への課題

連携先のニーズに叶う利用者の指導育成

<活動の様子>

活動の様子の写真



カチオン電着塗装を行うため、
製品を洗浄している様子

成果物の写真



電着塗装後のコンセントボックス
色ムラが無いか確認後、ねじを締めたあと、箱
詰めを行ない出荷の準備を行う

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

どの作業も一生懸命取り組んでくれて作業が途切れなくなり、助かっている。
既存の従業員の作業負担が軽減された。

今後の連携強化に向けた課題

引き続き、利用者の方に作業を習熟して貰えるように今まで以上に協力をしていく。安
定した人数を連れて行けるように、既存の利用者以外の方に覚えてもらうよう指導して
いく。

連携先企業名	旭金属株式会社	担当者名	中藤 邦彦
--------	---------	------	-------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	A 型事業所しんくら	事業所番号	3310202308
住 所	岡山県倉敷市新倉敷駅前3丁目73-3	管理者名	古庄 健治
電話番号	086-486-2181	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

- ・ 知識・能力向上に係る内容：企業見学及び、実習
- ・ 活動場所：倉敷レーザー株式会社（作業現場）
- ・ 活動実施期間：R6年10月・12月
- ・ 作業内容：加工製品のバリ取り
- ・ 利用者数：企業見学→4名・企業実習→2名

<目的>

- ・ 利用者の就労に向けた意欲創出
- ・ 加工製品のバリ取り作業に対する自己能力の把握
- ・ 作業を通じて工具利用に対する自信と意欲向上
- ・ 社会参加に対する自信と意識付け
- ・ 対人関係に関するコミュニケーション訓練

<成果>

- ・ 企業先のルール順守に対する重要さ。
- ・ ミスなく作業をすることに対する責任感。
- ・ 就労に対する意欲及び、切っ掛けに繋がった。
- ・ 工具の取扱いを習得し、自信と向上心に繋がる。
- ・ 私生活での対人関係にも良い方向で影響がある。
- ・ 社会参加したことの達成感。

<活動の様子>

【活動の様子写真】



【グラインダーの使い方説明】



【作業内容の説明を聞く様子】

作業は、主に加工製品のバリ取りをしています。
説明を受けている作業場所は、バリ取りを主体としたエリアであり、グラインダーをはじめ、様々な方法で加工製品のバリを取り除いています。
実習では、平ヤスリを使って円状（5円玉様な物）の加工製品のバリ取りを手作業でやりました。

連携先の企業や事業所等の意見または評価

当社の板金加工において、皆様が担ってくださったバリ取り作業は、大変貴重なものでした。グラインダーや平ヤスリを使用した作業において、努力と技術の向上が目覚ましく、製品品質向上に大きく寄与していただきました。
常に前向きな姿勢と熱意を持って作業に取り組んでおり、作業環境にも迅速に適應されていました。特に、作業の丁寧さと正確さには感嘆するばかりであり、当社の求める品質基準を十分に満たしていただいております。
今後もこの連携を継続し、更なる技術向上や新たな分野での協力を推進していくことを心より期待しております。

連携先企業（担当者）

倉敷レーザー株式会社 山本 竜也

利用者からの意見・評価

初めて経験した平ヤスリを使った作業も、丁寧に分かりやすく使い方を教えてもらいました。平ヤスリを使った作業では、慣れるまで上手く削ることが出来なかったけど、徐々に慣れてくると速く、スムーズに出来るようになってきた。

グラインダーを少し使わせてもらいました。不慣れだったことから続けて使う事はなかったですが、初めて手にする工具だったので、いい経験になりました。

見学・実習をすることで、職場の作業環境をリアルタイムで体感する事が出来てとても良かった。